

### 読書の秋に

◇今年度の運動会実施に際しまして、保護者の皆様方には、さまざまな面でご理解・ご協力いただき本当にありがとうございました。おかげを持ちまして、今年度の運動会を無事に終えることができました。種目数は少なくなりましたが、子供たちはリレーや徒競走、またダンスにと全力を出してがんばっていました。他の学年の競技や演技を見る姿、応援する姿もとてもよかったです。

◇5・6年生については、前日の準備や当日の仕事なども本当によくがんばってくれていました。下学年のお手本になるすばらしい態度でした。このがんばりが全校に広がって、貴志南小学校がさらにすばらしい学校になっていくことを願っています

◇さて、本日10月1日は「中秋の名月」です。(ちなみに、ちょうど「満月」になるのは、10月2日の午前6時ごろだそうです。)  
「中秋の名月」とは、旧暦の8月15日の十五夜にお月見をするという風習です。平安時代に中国から日本に伝わり、貴族たちが月見の宴を催すようになりました。それが農村を中心に庶民の間で行われていた作物の収穫祭と結びついていき、豊かな実りの象徴として十五夜を鑑賞し、お供え物をして感謝や祈りを捧げるようになっていったということです。今晚、ぜひ子供たちと一緒に、きれいな月を見あげてみてください。

◇9月22日の秋分の日を境に、昼よりも夜の時間の方が長くなってきています。あれだけ暑かった夏も終わり、ようやく秋本番を迎えます。秋と言えば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など、さまざまな言葉が前につきます。それだけ、何をするにもよい季節だということかもしれません。

◇貴志南小学校では、「本をしっかり読みましょう」ということを、子供たちに伝えてきています。時間割の中には「図書」の時間があり、毎週1回は必ず図書室に行って本を読んでいます。また、のびのびタイムでも曜日によって読書をしています。今年は2学期に「お話コロコロ」さんに来ていただき、読み聞かせの会も開催する予定です。

デジタルの時代、情報はテレビやインターネットで即座に手に入れることができますし、電子書籍もたくさん出ています。しかし、そんな時代であっても、紙の本を読むことのよさというのは、変わらずあるのではないかと思います。秋の夜長、お気に入りの一冊と出会えるように、「読書の秋」を楽しんでみるのもよいのではないのでしょうか。おすすめの一冊があれば、ぜひ教えてください。



名月をとってくれろと 泣く子かな (小林一茶)

< 学校長 >